

# 行 会 ってこーわい ってこーわい

## 「河野颯次郎 さん」

ボート競技舵手付きクォドルプル  
えひめ国体で優勝

No. 111

松山東高等学校3年生の河野颯次郎さん＝東古泉＝。ボート部に所属する河野さんは、えひめ国体少年男子ボート競技舵手付きクォドルプルに出場し、見事優勝を果たしました。

4人で漕ぐクォドルプルは、「漕ぐ人数が多く、レース展開がさまざまなので、見て楽しめる」と魅力を話す河野さん。その言葉の通り、決勝は先行する岡山県と後半に追い込みをかける愛媛県の白熱したレース展開となりました。「妥協したら負ける。自分をあきらめない」ということを信念としている河野さんは、中盤、岡山県にリードされるものの、他校在籍のクルーとあきらめず漕ぎ続けて加速し、岡山県を振り切り優勝しました。

お兄さんの影響を受け、始めたボート。1日で数十キロメートル漕ぐハードな練習に、太陽の照り返し。やめたいと思うこともあったと言いますが、「チームのみんなのおかげで続けてこられた」と話す河野さん。多くの人に支えられ勝ち取った優勝に「感謝の気持ちでいっぱい」と話し、何より「兄に自慢の弟と言われてうれしかった」とほほ笑みます。

高校でのボート生活を最高の形で締めくくった河野さん。「まずは大学に受かりたい」と話し、新たなステージに向けた一歩を踏み出しています。



1 松前町表彰を受賞し、表彰状を手にほほ笑む河野さん（写真右）  
2 えひめ国体の決勝戦の様子（河野さんは後方のボートの1番左）。岡山県選抜を追い抜き、勝利を確信  
※2は今治市提供写真

### 編集後記

身近な人が考えたレシピが給食に登場。私が小さいころにはなかった試みに驚くとともに、うらやましいなとも感じました。

今回の取材で、一つのメニューに多くの人の手が関わっていることに改めて気付かされました。

気付けば12月。寒い時期となりましたが、みんなでも楽しく残さず食べて、寒さも風邪も吹き飛ばしましょう。  
（久保）

たくさんの人でにぎわいを見せたたわわ祭。

たわわ祭では、姉妹都市である北海道まつまえ町の職員さんと一緒に松前漬やいくらなどの海の幸を販売。当日は冷たい風が吹き、「暑い暑い」と言っているのに、私は肌寒かったのですが、「暑い暑い」と言っているのに、私は肌寒かったのですが、私には驚かされました。

年末には、愛媛でまさきとまつまえの子どもたちが再会。楽しい時間を過ごしてくれたらなと思います。  
（蔭谷）

Proud! Japan

※日本水産物の消費を促進しよう

**サンタ**  
アイスクリーム  
アイス サンタ 検索  
広告

### 有料広告募集中

掲載場所 裏表紙の最下段  
広告料 20,000 円／枠（1 カ月）  
大きさ 縦 40 ミリ×横 60 ミリ  
カラー フルカラー

問 総務課広報情報係 ☎ 985-4132